

社会福祉法人東和福社会の理念と行動指針

理 念

高齢者や障害のある方々の個別性を尊重し、住み慣れた地域で安心して日常生活を営むことができるよう、あらゆる場面でのサポートを行います。

その実現のために5つの基本方針をわたしたちの行動指針とし、介護・障がい・保育の事業に取り組みます。

行動指針

1. 利用者主権

わたしたちは、利用者の自己決定を尊重し、利用者本位のサービスを提供します。

- ① わたしたちは、利用者様の考えを受容し、関わる人たちとの信頼関係を築き、利用者様の「出来る」を尊重しながら、チームでケアにあたります。
- ② わたしたちは、利用者様の人生観、生活歴を傾聴し、理解した上で残存機能や利用者様個々の強みを活かしたサービスを提供します。
- ③ わたしたちは、利用者様の主権を守るために、本当に求めている事を考え、チームで共有し、明確にした上でサービスを提供します。

2. 地域共生

わたしたちは、地域社会との連携・協働に努め、地域で生活する人が気軽に立ち寄り、相談できる開かれた施設作りを目指します。

- ① わたしたちは、介護・障害・保育・医療・栄養などの各分野の専門性を活かし、地域が抱える様々な問題解決に取り組み、地域と連携し共に発展、成長していく法人を目指します。
- ② 社会福祉法人として、地域貢献事業や地域の方々との交流を通して、地域の声なき声をすくい上げる活動を行います。また、開かれた施設として、地域住民が気軽に立ち寄れるコミュニケーションスポットとしての役割を果たします。

3. 人材育成

わたしたちは、専門職としての自覚を持ち、より良いサービスを提供する為、日々自己研鑽に励み質の高い人材育成に努めます。又、実習生の積極的な受け入れを行い、未来の福祉マンパワー養成に貢献します。

- ① 職員同士の個性を尊重し、皆で成長していきます。
- ② 職員全員が自信を持って働く事ができる職場環境を作ります。
- ③ 職員間のコミュニケーションを大切にし、職員同士が相談しやすい関係性や信頼関係を築きます。
- ④ より良い人材育成のため、研修や勉強会を通じて専門的な知識と技術を身に着けます。
- ⑤ 社会福祉法人の職員としてふさわしい人材の育成をすると共に、社会人として必要なスキルとマナーの取得を図ります。

4. 礼儀

わたしたちは、みだしなみや言葉遣いに留意し、元気な挨拶を心がけ、いつも笑顔を持って利用者と接し、心のこもったサービスを提供します。

- ① わたしたちは、相手が安心できる言葉遣いを行います。
- ② わたしたちは、笑顔で明るい挨拶をします。
- ③ わたしたちは、清潔感のある身だしなみを意識します。

5. 法令遵守

わたしたちは、関係法令や法人内の規律を守り、寝屋川苑職員として誇りを持って日々の業務に取り組みます。

- ① わたしたちは、国が定めた法律を理解し、日々の業務に活かします。
- ② わたしたちは、法人理念や法人内に定められたルールを守り、日々の業務を通して社会に貢献します。